

なかね 大 NEWS

VOL. 5
2020. 04

一人のために、未来のために！
子どもの命と笑顔を守ります！

令和2年第1回定例会・令和2年度予算特別委員会

令和2年第1回港区議会定例会が、2月19日から3月17日まで28日間行われ、本会議では会派を代表し質問に立ちました。また会期中の3月9日から3月16日まで令和2年度の予算特別委員会が行われ、款別ごとの審議を行い、私、なかね大も各項目別に質問をいたしました。



SDGs の取組について

- Q、港区として周知啓発をさらに進めるため、次期港区基本計画に区の事業がSDGsのどのターゲットにあたるか一覧表を掲載していただき。
- A、次期港区基本計画の策定に当たっては、一覧表などによりSDGsが掲げる目標と区の政策の関連性を分かりやすく示せる工夫を検討してまいります。



陶磁器のリサイクルについて

- Q、更なる資源の有効活用の観点から、陶磁器のリサイクルに取り組んではいかがか？
- A、資源化率のさらなる向上や埋立処分場の延命化を図るための方策として、来年度策定する新たな一般廃棄物処理基本計画の中で検討してまいります。



学校安全の中の防災教育について

- Q、学校防災の取り組みが重視される新学習指導要領の実施に伴い、今後港区の学校ではどのように防災教育に取り組んでいけるのか
- A、今後、教育委員会は、安全で安心な社会づくりに参画し、自らすすんで貢献できるような資質・能力を児童・生徒一人ひとりに育成するために、総合防災訓練への主体的な取組を、教育課程に位置付けるよう各学校へ働きかけてまいります。

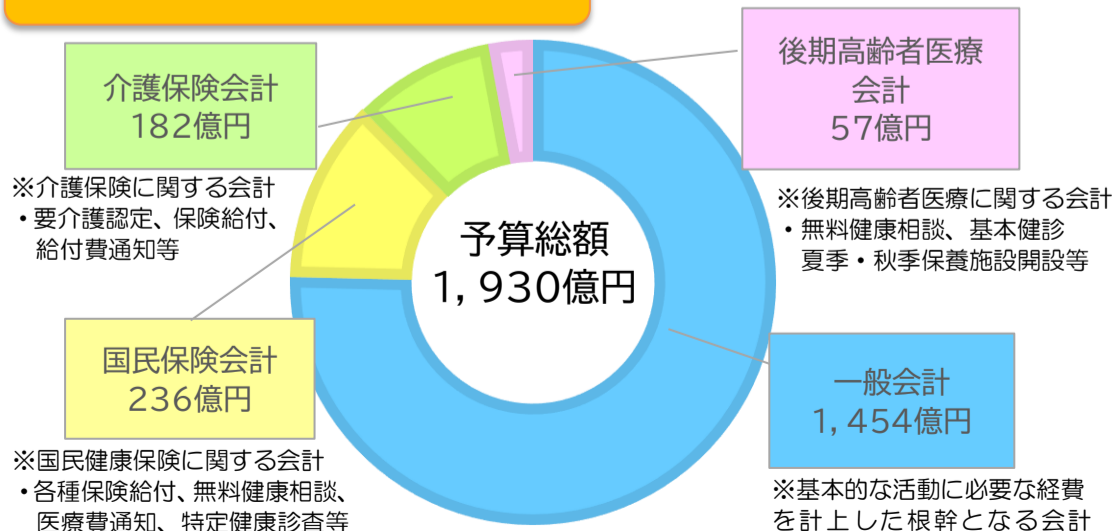


木育プロジェクトを生かした取組について

- Q、環境保全の観点から実施されてきた「みなと木育プロジェクト」を今後どのように教育の場で実施されていくのか
- A、今後は、新学習指導要領に示される持続可能な社会づくりの担い手を育成するESDの推進に合わせて、森林環境教育の講師を招いたり、環境活動に取り組む企業との連携授業を行うなど、各学校において多様な取組が実施されるよう、支援してまいります。

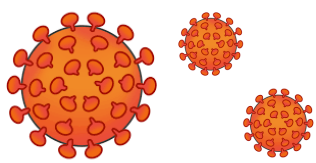


令和2年度予算成立



主な重点施策

- ① 子どもを地域社会で健やかに育むための取組
 - ・切れ目のない子育て支援の推進
 - ・多様な教育の機会の提供
- ② 安全・安心で誰もが自分らしく暮らせるための取組
 - ・風水害や地震への備えの強化
 - ・多様な人々の誰もが住みやすい環境の整備
- ③ まちがにぎわい輝くための取組
 - ・地域のにぎわいの推進
 - ・環境にやさしく魅力あるまちの整備



新型コロナウイルス緊急要望

本年3月3日、港区議会公明党は、急拡大する新型コロナウイルスへの緊急対策を、武井港区長に12項目からなる要望書として提出。

◆多大な影響を受ける中小零細企業を支援するため、融資あっせん・経営相談窓口の強化を！◆マスクが不足する中、感染すると重症化する可能性の高い障がい者や高齢者の施設へ区の備蓄マスクの配布を！◆感染拡大防止・子どもの保育のために区職員のテレワーク・時差出勤の推進を！◆休校中に預ける場所のない子どもの居場所の確保を！等の要望をいたしました。



その結果

● 区独自の無利子500万円までの特別融資あっせんが開始！

● 障がい者・高齢者等の社会福祉施設に区の備蓄マスクを配布！

● 区職員が実施中のテレワーク期間・時差出勤の時間帯区分が拡充！

● 小中学校で教員が子どもを預かる「緊急児童居場所づくり」が実現！

みなさまの声を **カタチ** にしました！

キッズ・ゾーンの設置！子ども見守り強化！

昨年5月滋賀県大津市で保育園児が交通事故を受け、公明党議員団は武井港区長に緊急要望書を提出し、子ども施設周辺で通行規制するキッズ・ゾーンの設置を要望。結果、令和2年度からキッズゾーンの設置を推進！さらに私立認可保育園に対し、園外活動時に見守り等を行う支援者配置に要する経費が補助されることに！



保育料第2子以降の無料化の拡大が実現！

経済的負担を軽減するため令和元年第2回定例会代表質問で、第2子以降の保育料の要件緩和を求め、第1子の年齢にかかわらず無償化に踏み切るべきと訴えました。その結果、本年4月から第1子の年齢にかかわらず第2子の保育料の無償化が実現しました！



産後ケアの宿泊型ショートステイ事業開始！

平成30年度から産後の要支援母子のみを対象としたショートステイ事業の、さらなる拡充を要望してまいりました。母親の不安が強くなりがちな産後4か月未満の母子を対象に、宿泊ができるように！（一日3万円を上限に利用料金の8割を区が負担、1泊2日は6万円）



がけ・擁壁改修工事支援事業を拡充！

これまで何度もがけ・擁壁改修工事の支援拡充を訴えて参りましたが、この度港区の土砂災害や地震による倒壊の危険性がある箇所への改修工事に対し、助成額の上限を5000万円に引き上げ（助成割合1/2）、対象を宗教法人、社会福祉法人等にも拡充します！



次世代通信システム 5Gでの区の実現を推進！

第5世代通信システム「5G」。港区議会公明党は、議会質問で5G推進を訴え、その結果、本年1月区は区有施設に複数の会社のアンテナをまとめる「基地局シェアリング」を国内初で行い、港区から5G環境をいち早く実現していきます



区営住宅に入居する際の連帯保証人が不要に！

国交省は低所得の方の公営住宅入居に際して、やむを得ない場合には連帯保証人を必要としないこと等の通知を发出。そこで平成30年9月に連帯保証人規定の削除を提案し、本年4月から連帯保証人に代えて緊急連絡先の提出で足りることになりました！

